

造影検査を受けられる方へ

- 造影検査は、通常の検査では描出されにくい部位を、より鮮明に描出するために「造影剤」を血管（または脊髄腔や関節等）に注入します。
- 今回使用する造影剤は、極めて安全性の高い製剤ですが、まれに副作用（発疹、吐き気、かゆみ等）があらわれる場合があります。
- 腎機能の悪い方、気管支喘息のある方は検査ができない場合がありますのであらかじめかかりつけ医師にご相談ください。
- より確定的な診断を行うために必要な検査です。この検査をより安全に行うために以下の注意事項をお読み下さい。

【注意事項】

（検査前）

- ・検査前に食事制限があります。
（午前の検査なら朝食、午後の検査なら昼食は食べないでください。）
水分（水・お茶）の制限はありませんが、ミルク・牛乳など乳製品は飲まないでください。
- ・服用中のお薬は医師の指示に従って服用してください。

（検査中）

- ・なにか変化がありましたら、医師、看護師、または診療放射線技師が近くにいますので、すぐにお申し出ください。

（検査後）

- ・造影剤は、尿とともに体外に排出されますので、検査後は十分に水分を摂るようにしてください。
なお、水分制限を指導されている方は、医師の指示に従ってください。
- ・検査終了後、1時間から数日後にも発疹、吐き気、かゆみ等の遅発性副作用があらわれる場合があります。
これらの症状が続く場合は、すぐにお申し出ください。
- ・今回の検査で副作用があらわれた方は、次回の検査前に、必ず医師にその旨をお伝えください。